

(オプトアウト)

米沢市立病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	結腸癌術後における術後せん妄の予測因子についての検討
該当者	2016年1月～2021年12月末までに当院外科にて右側結腸癌の手術を受けられた患者様
当院の研究責任者	米沢市立病院 外科 千葉 裕仁、佐藤 佳宏
研究代表者	米沢市立病院 外科 佐藤佳宏、千葉 裕仁、藤井あゆみ
本研究の目的	高齢化に伴い消化器癌で手術を受ける高齢者の数は増加していますが、高齢者における術後せん妄の発症は入院期間の延長や術後死亡に関与する重要な合併症です。術後せん妄発症の予測因子として改訂長谷川式簡易知能評価スケールや術前後のCRP(C反応性蛋白)が有用とされる報告もありますが、その明確な基準値は定まっていません。今回当院で腹腔鏡下右側結腸切除術を施行された患者様を対象に、背景因子(年齢・性別・基礎疾患など)や術前後の血液検査所見、せん妄を含めた術後合併症の有無などから、術後せん妄の発症をより早期に予測しうる項目について検討することを目的とします。
実施予定期間	2016年1月から2021年12月まで

研究の方法	<p>上記患者様の電子カルテの記録より、年齢・性別・診断名・基礎疾患や常用薬等の背景データ、術前後の血液検査所見、手術内容(術式、手術時間、出血量など)、術後せん妄や合併症(創部感染、縫合不全、肺炎など)の有無についての情報を抽出します。それらの情報を用いて統計学的な解析を行います。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>電子カルテから上記情報を抽出します。</p>
外部への試料・情報の提供・公表	<p>本研究データを用いて学会発表や論文作成を行う可能性があります。</p>
個人情報の取扱い	<p>利用する情報から、氏名や住所等の個人を直接特定出来る情報は全て削除および匿名化します。</p>
利益相反	<p>本研究に関し開示すべき利益相反はありません。</p>
お問合せ先	<p>米沢市立病院 0238-22-2450 (代表)</p>